

令和7年度 技術科 授業改善推進プラン

大田区立馬込東中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・基本工具の使用技能を高めることができた。(工具の使用目的や使用条件をより分かりやすく解説、師範により実際に使用するときのイメージをもたせて実習に取り組むなどの工夫による。)
- ・作品の完成度を向上させることができた。(模範作品の提示、実習ポイントの明確化などの工夫による。)

(2) 課題

- ・材料と加工について、総合的な思考力の向上を図る。(習得した基礎知識をもとに、その材料と工具についての評価を適切に行う力をもたせるための思考活動などを行う。)
- ・協働的で対話的な学習による、深い学びへ発展させる。(製作品に関する技術について、身の回りの問題を解決するための思考活動などを行う。)

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率(経年比較) 実施教科でない。

(2) 分析(観点別)

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
構想の表示方法についての知識を身に付けている。 工具や機器を安全に使用できる。	よりよい社会を築くために、材料と加工に関する技術の課題を明確にし、適切な解決策を見いだしている。	よりよい社会を築くために、材料と加工に関する技術を適切に評価し、活用しようとしている。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
エネルギー変換に関する技術を利用した製作品の製作・調整・点検についての知識を身に付けている。	使用目的や使用条件に即して製作品の機能と構造を工夫している。	よりよい社会を築くためにエネルギー変換に関する技術を適切に評価し、活用しようとしている。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
メディアの特徴と利用方法についての知識を身に付けている。 設計に基づき、適切なソフトウェアを用いて表現できる。	使用目的や使用条件に即してデジタル作品の設計を工夫している。	情報に関する技術を身に付け、知的財産を創造・活用しようとしている。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
より安全な生活や社会を実現する材料と加工の技術の在り方について話し合い、自分の考えを発表することができるようにする。	材料と加工の技術が安全な生活や社会の実現に果たす役割や影響を踏まえ、材料と加工の技術の概念を説明できるようにする。	進んで材料と加工の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けるようにする。

（2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
エネルギー変換についての科学的な原理・法則とエネルギー変換の基礎的な技術の仕組みを説明できるようにする。	エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り、エネルギー変換の技術の見方・考え方に気付くことができるようにする。	進んでエネルギー変換の技術に関わり、主体的に理解し、技能を身に付けるようにする。

（3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
よりよい生活の現実や持続可能な社会の構築に向けた情報の技術による問題の解決について、自分の考えを発表できるようにする。	情報の技術がよりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に果たす役割や影響を踏まえて、情報の技術の概念を説明できるようにする。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造できるようにする。